

各 位

三井不動産株式会社

建築技術専門会社

「三井不動産アーキテクチュラル・エンジニアリング株式会社」

4 月 1 日にスタート

三井不動産株式会社の 100%子会社「三井不動産アーキテクチュラル・エンジニアリング株式会社」が、平成 22 年 4 月 1 日から新たにスタートいたします。これにより、三井不動産グループの業務系施設（オフィスビル、商業施設、ホテル等）の新築・改修における技術的課題解決能力の強化を図ります。

当社は、平成 11 年 3 月に設計・建築分野の専門家集団として 100%子会社「株式会社エム・エフ・コンストラクション・アドバイザーズ」（以下「MFC A」）を設立しました。MFC Aは、東京ミッドタウン等の新築案件を中心に、これまでに 60 棟を超える建設プロジェクトにおいて技術面の管理を手がけ、物件の品質向上に貢献してまいりました。

昨今、施設の「品質」「安全・安心」「環境性能」の確保に求められる技術的課題は、高度化・複雑化する傾向にあります。この状況に対応するため、当社の技術スタッフである建設企画部の機能の一部をMFC Aに移行するとともに、同社の社名を「三井不動産アーキテクチュラル・エンジニアリング株式会社」（以下「MFA E」）と改めることいたしました。この組織変更により、三井不動産とMFC Aとの間で機能分担していた商品企画力・技術力の集約・強化を図ることができると考えています。

MFA Eは、MFC Aが培ったコンストラクション・マネジメント（CM）機能をベースに、高度なエンジニア集団として、「品質の確保」「環境性能の確保」「コストの徹底管理」を通じて、三井不動産が標榜する「経年優化」の不動産開発の実現を技術面から支えてまいります。さらに、長年の施設運営管理により蓄積された技術的ノウハウを集約する等、グループ内の技術課題に対処する調査研究機能を持ち、運営段階まで見越した技術ソリューションを提供するプロフェッショナル・カンパニーを目指します。

【MFA Eのミッション】

CM機能：活動のベース

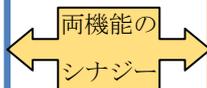
経年優化のモノづくり
新築+既存バリューアップ改修

- ・品質マネジメント
- ・コストマネジメント
- ・工程マネジメント
- ・環境マネジメント
- ・安全・安心マネジメント

調査研究機能：今後 期待される機能

顧客へのサービスを支える技術開発

- ・環境負荷削減
- ・ICTインフラ
- ・次世代ワークプレイス創造
- 新築+既存バリューアップ改修
- ・新商品・工法の評価・共同開発
- ・海外製品評価
- ・市況ウォッチ



《三井不動産アーキテクチュラル・エンジニアリング株式会社 会社概要》

所在地	東京都中央区日本橋室町 4-1-22
資本金	100,000,000 円
代表者	代表取締役社長 岡房信（三井不動産 建設企画部長）
従業員数	80 名

『&EARTH』（アンド・アース）は、三井不動産グループのロゴである「（アンド）マーク」（※）に象徴される「共生・共存」という理念のもと、当社グループの活動が常に地球と共にあることを表現しています。当社グループは、グループ一体となって、豊かで幸福な未来へと繋がる新しい街を、お客様と共に創りだして参ります。

※ （アンド）マークの理念とは、これまでの社会の中で対立的に考えられ、とらえられてきた「都市と自然」「経済と文化」「働くことと学ぶこと」といった概念を「あれかこれか」という「or」の形ではなく、「あれもこれも」という形で共生・共存させ、価値観の相克を乗り越えて新たな価値観を創出していくもので、1991年4月に制定されました。

以 上